

平成 26 年 8 月 22 日

記者発表資料

「ビッグレスキューかながわ」を実施します！ (平成 26 年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練)

神奈川県では、小田原市と合同で、大規模災害発生時の初動対応における救急医療等を主体とした実践的訓練を通じ、自衛隊と県医療関係機関等との連携の強化を図るとともに、自主防災組織を中心とした地域防災力の強化と防災意識の高揚を図るため、ビッグレスキューかながわ(平成 26 年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練)を実施します。中央会場(酒匂川スポーツ広場)における一般見学は可能です。駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 1 日 時** : 平成 26 年 8 月 31 日(日) 10 時 ~ 12 時
(開場及び展示・体験コーナーは 9 時から 13 時まで)
- 2 場 所** : 酒匂川スポーツ広場(小田原市寿町 5-22-29)ほか(資料 1 参照)
JR 鴨宮駅から徒歩 18 分
JR 小田原駅東口から箱根登山バス「城東車庫前行」で今井バス停下車、徒歩 6 分
- 3 内 容** : (資料 2、3 参照)

地元自治会や消防、警察、自衛隊、海上保安庁、在日米軍、DMAT 指定病院、医療関係機関など約 100 機関の参加、協力を得て、医療救護、医療搬送、倒壊建物・高層建物からの被災者の救出・救助などの訓練を実施します。

今回の主な訓練

自主防災組織による救出・搬送・消火訓練
自衛隊医療関係部隊と他の医療関係機関が連携する医療救護活動
在日米軍医療チームの輸送及び医療救護活動(在日米空軍ヘリは初参加)
救援物資の広域輸送訓練
広域応援部隊等による救出救助、多重衝突現場における救出救助
海上自衛隊輸送艇 2 号(初参加)による救出救助部隊の海上輸送
陸上自衛隊大型ヘリによる救出救助部隊の空路輸送

訓練当日、午前 7 時までに訓練の実施または中止の情報を県のホームページ(<http://www.pref.kanagawa.jp/sys/bousai/portal/index.html>)に掲載します。

(問い合わせ先)

神奈川県安全防災局安全防災部

危機管理担当部長 岡崎

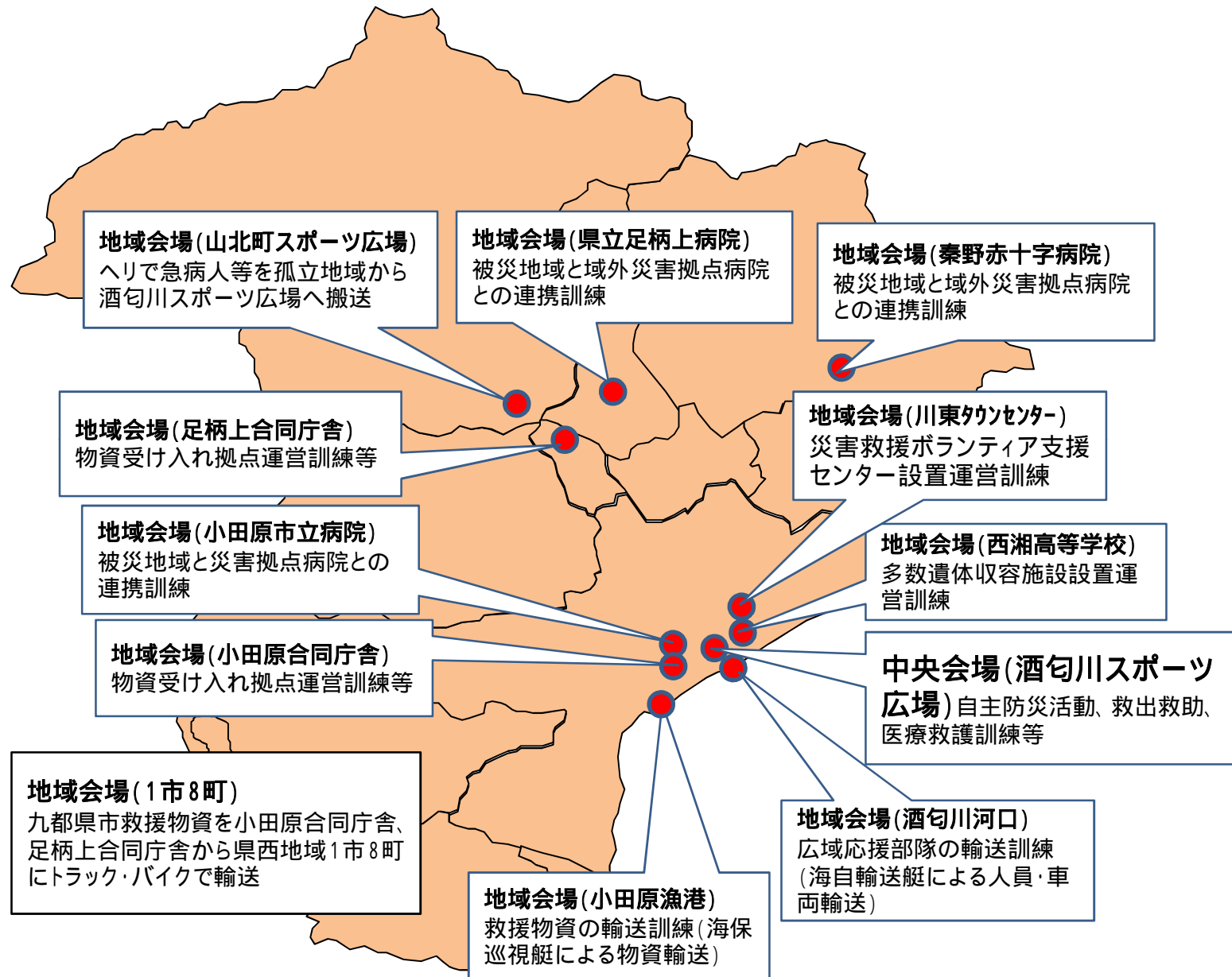
電話 045-210-3461(直通)

災害対策課 訓練指導グループ 小泉

電話 045-210-3433(直通)

ビッグレスキューかながわ（平成26年度神奈川県・小田原市
合同総合防災訓練）中央会場・地域会場全体図

資料 1



ビッグレスキューかながわ（平成26年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練） について

1 訓練の目的

大規模災害発生時の初動対応における救急医療等を主体とした実践的訓練を通じ、自衛隊と県医療関係機関等との連携の強化を図るとともに、自主防災組織を中心とした地域防災力の強化と防災意識の高揚を図る。

2 重点事項

- (1) 医療関係機関、関係各機関の相互連携体制の強化
- (2) 自主防災組織を中心とした地域防災力の強化
- (3) 住民等の防災意識の高揚
- (4) 各種対策及びマニュアル・協定等の検証

3 実施日時・場所

(1) 中央会場

日時：8月31日（日） 10:00～12:00

展示・体験コーナーは9:00～13:00

場所：酒匂川スポーツ広場（小田原市寿町5-22-29）

(2) 地域会場

日時：平成26年8月29日（木） 物資受入訓練のみ実施

場所：小田原合同庁舎、足柄上合同庁舎

日時：平成26年8月31日（日）

場所：小田原市立病院、足柄上病院、秦野赤十字病院、県西地域県政総合センター、小田原合同庁舎、足柄上合同庁舎、総合防災センター、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、西湘高等学校、川東タウンマロニエふれあい広場、小田原漁港、湘南港、酒匂川河口（左岸）及び海上自衛隊横須賀地方総監部

4 主催

神奈川県、小田原市

5 参加・協力機関等

県内市町村、消防本部、県警察本部、警察署、自衛隊、海上保安庁、在日米軍、日本赤十字社、医療関係機関、指定公共機関、指定地方公共機関、自主防災組織、民間事業所、神奈川県、小田原市ほか

6 訓練想定

- (1) 地震名称：神奈川県西部地震
- (2) 地震規模：マグニチュード7.0
- (3) 最大震度：7
- (4) 発生日時：平成26年8月31日（日）10:00

7 訓練項目（今回の主な訓練内容は別紙のとおり）

（中央会場） 1 情報収集伝達活動訓練

2 自主防災組織による救出・搬送・消火訓練

3 道路啓開、緊急交通路の確保訓練

4 救出救助部隊輸送訓練

5 救出救助訓練

6 医療救護活動訓練

7 在日米軍医療支援訓練

8 救援物資の広域輸送訓練

9 ライフライン応急復旧活動訓練

（地域会場） 1 災害救援ボランティア支援センター設置運営訓練

2 多数遺体収容施設設置運営訓練

3 広域防災活動拠点等運営訓練

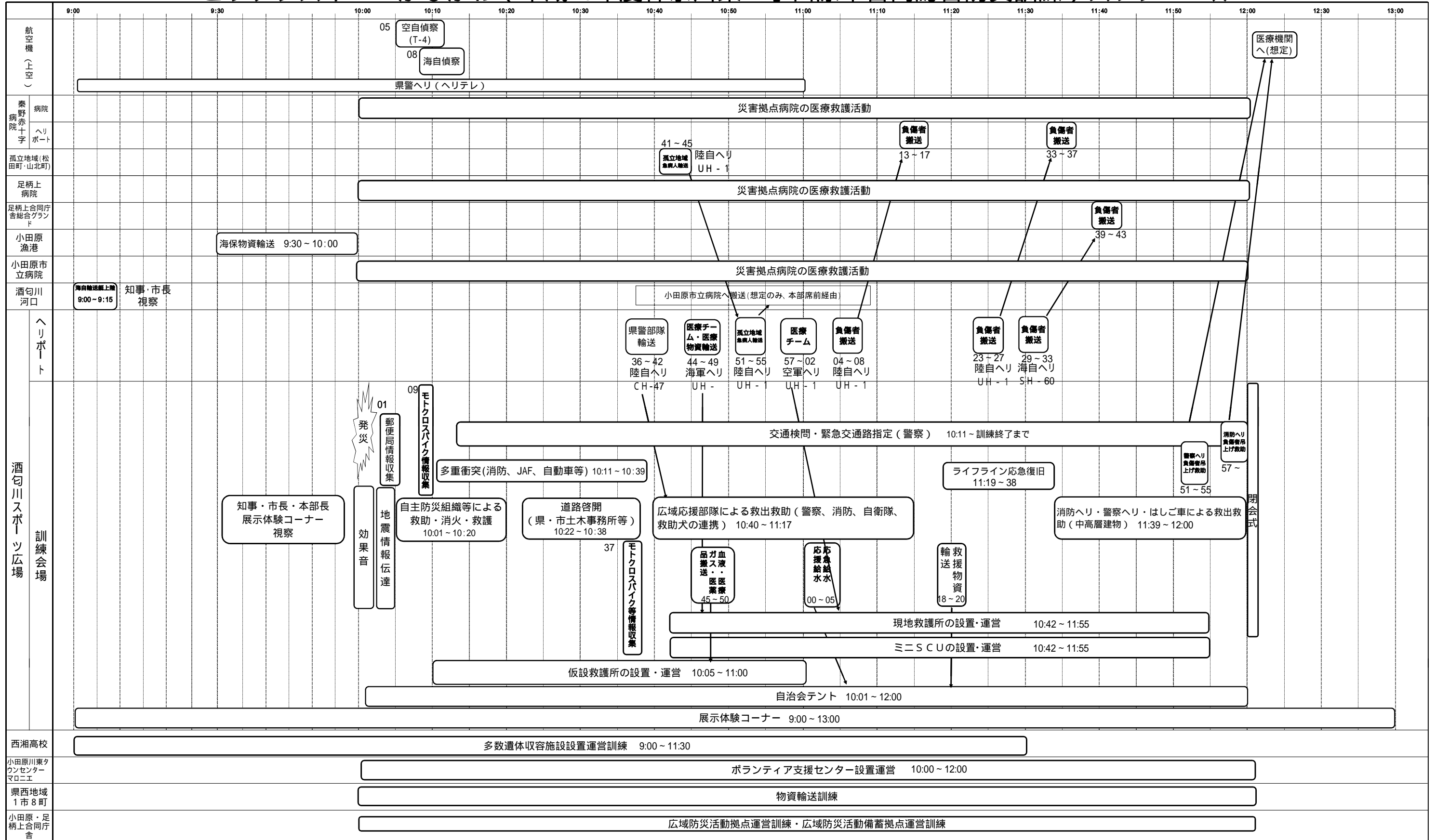
4 孤立地域対策訓練

今回の主な訓練内容

内 容	会 場	参加機関
<p>自主防災組織による訓練</p> <p>ア 安否確認 家屋倒壊現場に取り残された住民の所在、安否確認を行う。</p> <p>イ 救出・救護・搬送訓練 家屋倒壊により閉じこめられた住民を資機材を使用して救助し、応急手当後順次、仮設救護所へ搬送する。</p> <p>ウ 消火訓練 火災家屋に対して、消火器、動力ポンプ積載車を用いて消火活動を行う。</p> <p>エ 応急給水 給水車から供給される応急給水を受領する。</p>	酒匂川スポーツ 広場	<p>ア 小田原市自主防災組織</p> <p>イ 小田原市自主防災組織 小田原市立酒匂中学校</p> <p>ウ 小田原市自主防災組織 小田原市消防団</p> <p>エ 小田原市自主防災組織 小田原市水道局 第一環境(株) 甲府市上下水道局</p>
<p>自衛隊と各医療関係機関が連携する医療救護活動</p> <p>県の要請により、自衛隊医療関係部隊、神奈川県DMAT、日本赤十字社、在日米陸軍・米海軍・米空軍等が被災地に出動し、現場救護所で各機関が互いに連携した医療救護活動を行う。</p>	酒匂川スポーツ 広場	<p>神奈川県 小田原市 神奈川県DMAT 日本赤十字社神奈川県支部(秦野赤十字病院) (一般社)小田原医師会 (公益社)神奈川県看護協会小田原支部 自衛隊横須賀病院 海上自衛隊横須賀衛生隊 陸上自衛隊第31普通科連隊 陸上自衛隊第1高射特科大隊 在日米陸軍 在日米海軍 在日米空軍 南関東防衛局 湘中央生命科学技術専門学校 県立小田原城北工業高等学校 県立大井高等学校 県立小田原総合ビジネス高等学校</p>
<p>在日米軍医療チームの輸送及び医療救護活動訓練</p> <p>県の要請により、在日米陸軍、在日米海軍、在日米空軍は医療チームをヘリコプターや車両で被災地内に派遣し、DMAT等の医療関係部隊と連携して負傷者の救護活動を実施する。南関東防衛局が医療チームと負傷者・DMAT等との通訳を行う。</p>	酒匂川スポーツ 広場	<p>神奈川県 在日米陸軍 在日米海軍 在日米空軍 南関東防衛局</p>

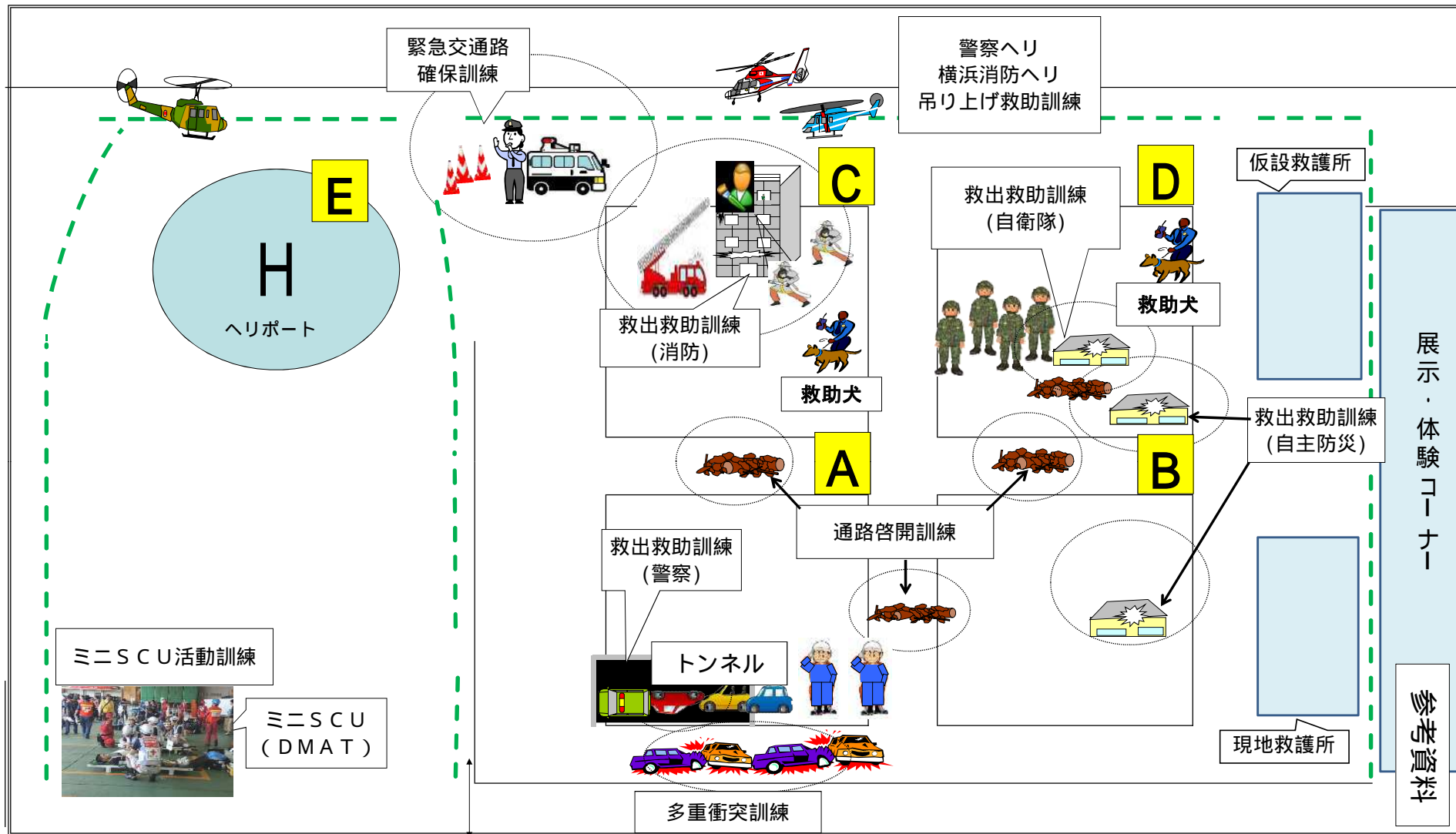
<p>高層建物ビルからの救出救助</p> <p>高層建物ビル5階に取り残された要救助者を救出するため、小田原消防本部はしご車が現場へ向かい、負傷者を救出救助し、近隣の災害拠点病院へ搬送する。また、高層建物ビル屋上に取り残された要救助者を救出するため、要請を受けた横浜市消防局へ及び神奈川県警察救助ヘリが現場へ急行し、屋上から吊り上げ救助・搬送する。</p>	<p>酒匂川スポーツ 広場</p>	<p>横浜市消防局 小田原市消防本部 神奈川県警察支部地域総務課航空隊</p>
<p>広域応援部隊等による救出救助、災害救助犬を活用した救出救助</p> <p>自衛隊、警察の偵察・パトロールにより大規模災害現場の情報あり。バス横転、建物倒壊現場に、消防、警察、自衛隊の各隊が順次到着。現場指揮本部を設置した上で、救助方針を決定。消防、自衛隊は災害救助犬の部隊とともに負傷者を捜索。倒壊した建物の瓦礫を協定業者の協力により撤去。各現場において、消防、警察、自衛隊等が連携して救出救助活動を行う。</p>	<p>酒匂川スポーツ 広場</p>	<p>小田原市消防本部 箱根町消防本部 神奈川県警察本部危機管理対策課 神奈川県警察第一機動隊 陸上自衛隊第31普通科連隊 陸上自衛隊第1高射特科大隊 陸上自衛隊第4施設群 (特非)救助犬訓練士協会 (特非)日本救助犬協会 (一般社)ジャパンケネルクラブ</p>
<p>救出救助部隊の人員・車両・物資の海上輸送</p> <p>海上自衛隊輸送艇が救出救助部隊（警察・自衛隊・救助犬）の人員・車両・物資を海上輸送、海岸より上陸して被災現場へ向かい、他の部隊と連携して救出救助活動を行う。</p>	<p>酒匂川河口（左 岸）</p>	<p>海上自衛隊 陸上自衛隊 神奈川県警察本部危機管理対策課 神奈川県警察第一機動隊 (特非)神奈川県水難救済会 (特非)神奈川救助犬ネットワーク</p>
<p>救出救助部隊の人員等の空路輸送</p> <p>陸上自衛隊は、ヘリコプターにより救出救助部隊（警察・自衛隊・救助犬）の人員等を輸送し、被災現場へ向かい、他の部隊と連携して救出救助活動を行う。</p>	<p>海上自衛隊横須 賀地方総監部ヘ リポート～酒匂 川スポーツ広場</p>	<p>陸上自衛隊第31普通科連隊 陸上自衛隊航空学校霞ヶ浦校 海上自衛隊横須賀地方総監部 神奈川県警察第一機動隊 (特非)日本救助犬協会</p>

ビッグレスキューかながわ（平成26年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練）スケジュール



応急給水・応援給水(予定): 1小田原市水道局 2民間協定業者 3甲府市の給水車

ビッグレスキューかながわ（平成26年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練）中央会場レイアウト



取材等について(報道機関向け)

<取材について>

- 1 各訓練会場において、航空機等による上空からの撮影は、訓練参加航空機の安全管理のためご遠慮願います。
- 2 酒匂川河口(左岸)での海上自衛隊輸送艇2号による救出救助部隊(警察、陸上自衛隊、救助犬)の海上輸送訓練の取材については可能です。
(資料2「ビッグレスキューかながわについて」今回の主な訓練内容 を参照)
- 3 取材の資機材運搬のため、車両を使用する場合は、訓練会場に隣接する駐車スペース(小田原大橋より下流側)に駐車可能です。平成26年8月26日(火)までに神奈川県災害対策課へ必ずご連絡ください。
- 4 訓練結果に関する取材につきましては、県安全防災局危機管理担当部長が、訓練終了後に酒匂川スポーツ広場(中央会場)にて対応しますので、訓練中の知事及び職員への取材はご遠慮願います。
- 5 当日の訓練における知事の行動(予定)は、別紙のとおりです。

(別紙)

「ビッグレスキューかながわ」知事 の 行 動 予 定

時 間	行 動 内 容	場 所
9 : 0 0	輸送艇 2 号揚陸訓練視察	酒匂川河口 (左岸)
9 : 4 5	展示・体験コーナー視察	酒匂川スポーツ広場 (中央会場)
9 : 5 8	「かながわシェイクアウト」その場で安全確保行動	
1 0 : 0 0	中央会場訓練開始。本部席にて訓練視察	
1 0 : 2 0	中央会場内の仮設救護所を視察	
1 0 : 3 0	来賓テントに戻り、訓練視察	
1 1 : 1 0	中央会場内の現地救護所、ミニ S C U を視察	
1 1 : 3 0	来賓テントに戻り、訓練視察	
1 2 : 0 5	閉会式 (主催者あいさつ)	
1 2 : 2 0	閉会式終了	